

www.samukawajinja.jp

相模

第516号

平成31年4月1日



S A G A M I

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	2
公演のお知らせ	「日本の美しい伝統文化の継承」	病院だより・神社の素朴なまじもん	寒川俳壇・相模詠草	平成31年度 宮山総代ご紹介・人事	青少年だより・NY見聞録	授与品図鑑	神嶽山神苑開苑10周年	特集 年年祭歳 朝の神事	日供祭	社頭動静
								平成30年度 顕彰受彰者芳名	杉子女王殿下御参拝	心游舎ワークショップ
								九谷焼湯呑茶碗「ゆのみを作ろう」開催	節分祭福物協賛者芳名	

祭典と行事のご案内

年参講奉納演芸大会

4月7日(日) 正午～夕刻

宮山総代並びに氏子の皆様による、奉納演芸大会が開催されます。皆様のご来社をお待ちしております。



- 第1部 歌謡ショー
- 第2部 舞踊ショー

於 寒川神社境内特設会場
(雨天時は寒川神社少年館)

水無月大祓式のご案内

6月30日(日)午後2時より、水無月大祓式並びに茅の輪神事が古式に則り斎行されます。どなたでもご参列いただけますが、当日のご参加が叶わない方は、郵送でのお申込みを承っております。

今回新たに郵送でのお申込みをご希望の方は、ご案内状をお送り致しますので、下記までお問い合わせください。

是非この機会にお申込みいただき、心身ともに清まりお健やかに過ごしてください。



お問合せ 寒川神社 大祓係
TEL.0467(75)0004代/FAX.0467(75)9595
※FAXにてお問合せの際は、住所・氏名・電話番号・人形の必要枚数を明記願います
案内状は5/20以降順次発送致します

國府祭 御神幸時間のお知らせ

夏の「浜降祭」と併せ、当社社の二大神幸祭の一つ「國府祭」が5月5日(日・こどもの日)に中郡大磯町國府の神揃山ほかにて斎行されます。

神奈川県無形民俗文化財に指定されており、中でも正午に行われる古式「座問答」は有名です。

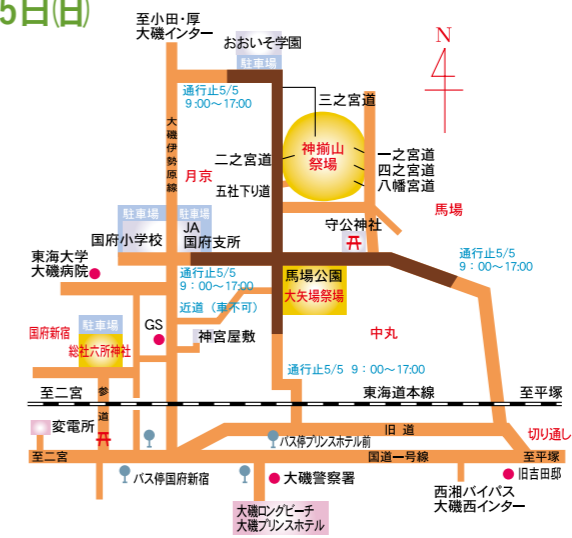
新緑まぶしいこの季節に是非足をお運び頂き、古式床しい神事を間近でご覧ください。



神幸時間表:5月5日(日)

- 7:00 諸員参集
- 7:10 遷霊祭
- 7:50 発興祭
- 8:00 社頭発興
- 9:00 平塚通過
- 10:30 神揃山祭
- 12:00 古式「座問答」
- 13:50 神揃山発興祭
- 14:00 神揃山発興
- 15:00 大矢場着御
- 15:40 神対面の儀
- 15:50 国司奉幣の儀
- 15:55 裁許の儀
- 16:00 大矢場発興
- 19:00 社頭還幸

※社頭還幸時間は道路状況により大幅に前後することもあります。



29日 8時30分	昭和祭	少年館入館式	少年館入館奉告祭	第49回学齢児図画展
7日 正午	年参講奉納演芸大会	宮山年参講大祭		
6日・7日 10時				
1日 9時30分				
1日 10時				

毎月 1日・20日	月次祭	水無月大祓式 茅の輪神事	國府祭
6月 30日 14時			B S 寒川第2団
5月 12日 5日			ボーイスカウトまつり



神嶽山神苑 開苑

～春の訪れから新緑への誘い～

難波の小池を中心とした森厳な杜に形成された池泉回遊式日本庭園。季節のお菓子とお抹茶でおもてなしする茶屋「和楽亭」を展示した「方徳資料館」。

どうぞ神苑にて和やかなひと時をお過ごしください。大明神様との御神縁をお深めください。

開苑期間 3月上旬～12月13日
開苑時間 午前9時～午後4時
毎週月曜日休苑(祝祭日は開苑)

神楽舞と雅楽



苑内石舞台にて神楽舞と雅楽の演奏
4月14日(日) 午後2時
4月21日(日)・28日(日) 午前11時・午後2時
以降の予定は決定次第ホームページにてお知らせ致します(雨天時中止)

茶屋 和楽亭



季節のお菓子とお抹茶でおもてなし
午前9時30分～午後3時30分まで
(午後3時受付終了)
拝服料500円より思召し

●神嶽山神苑への入苑は御祈禱を受けた方に限ります。

寒川さんの鈴の音

※鈴の音を「祈り」の象徴ととらえ、当神社の折々の出来事とその音に乗せて皆様にお伝えするという意味を込めました。

正月

成31己亥歳を迎え、寒川大明神の八方除の御神徳を仰ぐ大勢の参詣者で境内は大いに賑わいました。三が日の参拝者数は約49万人（茅ヶ崎警察署発表）に上り、本年も多くの方が寒川大明神と共に新たな年をお迎えすることができました。

1月1日午前0時、神門に飾られた迎春神話ねぶたに灯が入れられ、境内を埋め尽くす参詣者から歓声が上がりました。神門をくぐられた皆様の良き一年を祈念致しまして取り付けられている当神社のねぶたも、寒川の正月の風物詩としてすっかり定着し、お陰様をもちまして19回目を迎えました。

今回は記紀神話より「天孫降臨」の話モチーフにしました。日本を豊かな国にするために天照大御神よ

り神勅を受けたニニギノミコトが、サルタヒコの導きによって天降ろうとしていた様子が描かれました。歴代の天皇陛下におかせられました。皇居内の神田にて田植えや稲刈りを御自ら行われるなど天孫降臨の際の教えを守り、さらにそれを広めるという使命を果たしてこられました。本年、御代替りを5月に控え、11月には大嘗祭（天皇陛下即位後最初の新嘗祭）が斎行されます。そのような国家的な慶事を前に、改めて天皇陛下に感謝の誠を捧げるという意味を込めて製作致しました。

追儺祭

明かりに照らされ静寂に包まれた浄闇の中、年頭にあたりすべての邪気災厄を祓い除く追儺祭が1月2日午後8時、厳かに斎行されました。

祭典・行事のご報告

- 1月 1日 八方除祭・元日祈禱祭
歳旦祭・末社歳旦祭
- 2日 追儺祭
- 3日 元始祭
- 8日 武佐弓祭
- 24日 神社庁相模湘南支部 初集会

2月

- 1日 (月次祭後) 朝食会
- 3日 節分祭
- 11日 紀元祭 並 顕彰奉告祭
寒川神社顕彰式
- 17日 祈年祭 並 田打舞神事
- 18日 社務所改修第3期工事清祓

3月

- 1日 天皇陛下御即位三十年 奉祝奉告祭
- 3〜5日 高座氏子総代会主催 第43回伊勢参宮旅行
- 10日 第5回相模塾
- 21日 安藤由勝大人命 伊集院直彦大人命 他命等の慰霊祭
- 末社御祖神社 春季霊祭 並 合祀祭
- 宮山役員改選奉告祭
- 24日 杉子女王殿下ご参拝 心游舎ワークショップ 「ゆのみを作ろう」開催
- 27日 相模國式内社の会巡拝会

毎月1日・20日 月次祭（元日は除く）

紀元祭 並 顕彰奉告祭

紀二六七九年を奉祝し、初代天皇・神武天皇による建国の大業を仰ぎ、皇室の御隆昌と国家の御安泰を祈念する紀元祭が、2月11日に斎行され、厳かな雰囲気の下、参列者とともに日本の建国をお祝い致しました。

またこの佳節に併せ、当神社の発展に長年ご尽力いただいた方々を表彰する顕彰式が参集殿にて行われ、宮司より表彰状が授与されました。受彰者の皆様のご芳名は4ページにて別途掲載しておりますので、ご覧ください。受彰された皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

祈年祭 並 田打舞神事

耕 作を開始するにあたり1年の農作物の豊かな稔りを祈念する祈年祭が2月17日に斎行されました。この祭典は、豊作に感謝する秋の新嘗祭と並び、神社で斎行される祭典の中でも特に重要な祭典として位置づけられています。当神社の祈年祭では毎年、翁の面をつけた社人と神職が、地謡と囃子を織り交ぜながら、土ならしから収穫までの1年を通じた米作りを模倣した舞を奉納する「田打舞神事」が御

当神社の信仰の根源である「難波の小池」から汲んだ清前と呼ばれる御神水を境内2カ所所で撒き、「宝物かぞえ」と称した唱詞をとまえ、境内全体を祓い清め、厄難の一掃を祈念致しました。（追儺祭についての詳細は本誌第51号に掲載）

武佐弓祭

人 日節（七草）の翌日（1月8日）、悪疫を退散させ1年の吉凶を占う武佐弓祭が、多くの参拝者が見守る中で斎行されました。

「甲・乙・ム」の3字が変形して組み合わさった「鬼」と書かれた古式の的に神職2人が向かい「千早振る神の御前の武佐の悪魔を攘い国ぞ治むる」という神歌を唱え、交互に3度矢を放ち、その矢の行先により1年の吉凶を占います。

神事終了後には、大的の両脇に付した麻が、安産や建築のお守りとして、ご参拝の皆様へ頒布されました。本年の矢の当たり及び占卜結果は下記の通りです。

占卜結果

夏頃までは社会情勢・景気ともに上向き傾向。夏以降は何かしらの変化があると思われる。「から新たな一歩を踏み出す」という気持ちをもって日々過ごすことが肝要である。（武佐弓祭直会にて宮司発表）



・6本目は弦切れ

節分祭

立 春の前日、邪気災厄を祓い福を呼び込む節分祭が斎行されました。

本殿ではまず祭典が斎行され、福を招いて清々しく春を迎えるために追儺板を打ち鳴らして邪気災厄を祓い、その後境内の特設檯にて豆撒きが行われました。本年は日曜日ということもありまして、例年以上に大勢の方が福を求めてお越しになり、境内は熱気に包まれました。

また、本殿前には小学生以下のお子様を対象に福豆の掴み取りができるコーナーが設けられ、福豆掴みに夢中なお子さんでいっぱいでした。

伊勢参宮旅行

伊 勢の神宮への参宮旅行は今年で43回目を迎え、64名の方にご参加いただきました。

本年は神宮のほか、天照大御神の御子神である天津彦根命をお祀りする多度大社を正式参拝致しました。伊勢参詣の街道沿いに鎮座することから古くより「お伊勢参らばお多度もかけよ、お多度かけねば片参り」と詠まれており、神宮と由縁の深い神社です。

なお、本旅行は、高座氏子総代会主催にて毎年行っておりますので多くの皆様方のご参加をお待ち申し上げます。



【写真】 ①中森貫太・健之介両氏による神歌奉納(2月1日 月次祭) ②紀元祭 浦安の舞 ③節分祭 ④祈年祭 参進 ⑤参宮旅行 集合写真 ⑥武佐弓祭

奉祝
皇紀2679年
(平成30年度)

寒川神社顕彰式受彰者芳名

功労表彰受彰者 2名(敬称略)

■ 多年に亘り赤誠を以て
神社の数々の事業推進に貢献された
第十六代 佐野藤右衛門
佐藤 俊哉

感謝状受彰者 11名(敬称略)

■ 氏子総代として多年に亘り
寒川神社の運営に協力された
三澤 敬機
■ 元旦祈禱世話人として
多年に亘り献身奉仕された
吉田 良英
大竹 勝夫
■ 多年に亘り各種祭典に携わり
神社の維持運営に貢献された
原 繁酒店
白井 美保
■ 多年に亘り月次祭に参列され
御神徳の宣揚に寄与された
阿野 治美
■ 永年に亘り参拝を重ね
御神徳の宣揚に寄与された
岡田 光雄
四辻 皓
柿田 力
■ 迎春ねぶたに多年に亘り
真心を以て協力された
(株)森川製作所
■ 多年に亘り(株)青葉職員として
当社社の維持運営に協力された
大橋 拓哉

職員年功表彰受彰者 12名(敬称略)

■ 寒川神社権禰宣
丹下 英紀 (勤続21年)
■ 寒川神社参事
松本 みな子 (勤続31年)
■ 寒川神社主事
渡部 尚美 (勤続31年)
■ 寒川病院看護師
岩永 亮一 (勤続11年)
■ 寒川病院看護師
酒井 文子 (勤続22年)
■ 寒川病院看護師
大津 いずみ (勤続12年)
■ 寒川病院准看護師
荻野 香世 (勤続13年)
■ 寒川病院社会福祉士
大林 由美子 (勤続13年)
■ 寒川病院事務員
久保 友歌里 (勤続12年)
■ 寒川病院非常勤看護師
齋藤 睦子 (勤続14年)
■ 神恵苑看護師
田口 浩美 (勤続11年)
■ 神恵苑介護福祉士
金子 和世 (勤続11年)



彬子女王殿下御参拝

心游舎ワークショップ

3月24日、彬子女王殿下が総裁をお務めの「心游舎」主催によるワークショップ「九谷焼湯呑茶碗「ゆのみを作ろう」が寒川神社少年館にて開催され、少年館生・ボーイスカウト・その保護者など約50名が参加致しました。

九谷焼湯呑茶碗「ゆのみを作ろう」開催

統工芸の技術に、転写という現代の技術が融合し、さらに子供たちの柔軟な発想が加わったことで、「日本のモノづくり」の無限の可能性を垣間見ることができました。
窯で焼き上げ、完成するまで約1ヶ月。果たして、どんな作品ができあがってくるのでしょうか。次号にてさらに詳しく特集致します。



今回は、140年続く九谷焼窯元・上出長右衛門窯の6代目として国内外問わず幅広く活動されている上出恵悟先生をお招きして、日本の伝統工芸に直接触れる機会をいただきました。このワークショップは「KUTANI SEAL」という転写技術を使用し、本来職人が筆を入れている文様を、シールのように貼り付けて遊びながらオリジナルの湯呑を作ることによって九谷焼を身近に感じてもらうことを目的に行われました。



節分祭 福物協賛者芳名 (順不同・敬称略)

- (株)青葉
- (株)秋江
- (株)阿部
- (有)青木商事
- 秋山商事(株)厚木支店
- 青山大寿司
- (株)市川
- イベント商組合
- 市川元久
- 入澤一三
- 伊藤 優
- エバラ食品工業(株)
- (株)オーカワ
- 大塚文彦
- 大森久巳男
- 川本工業(株)泉央支店
- (株)金子建材土木
- (有)関東小池
- (有)壁島工務店
- 金子 昭
- (有)カネヤ商会
- 関東建物(株)
- 神奈川東和薬品(株)
- (株)北岡本店
- (有)協和クリーニング
- 北村工務店
- キリンビバレッジ(株)湘南工場
- (株)ギンビス湘南営業所
- ギンビス商事(株)
- 熊澤酒造(株)
- (株)兎和デイスブレイ
- コムロデンキ寒川
- (株)さんこうどう
- (有)さがみや
- (有)サダコ美容室
- さがみや菓舗
- (有)寒川建材
- 寒川神社商工奉賛会
- 寒川町観光協会
- 寒川ローテニスクラブ
- (株)サンエーサンクス
- (株)サンユー
- 寒川駅前クリニック
- (有)三昭運輸
- (株)三昭興業
- 湘南ビューリスト
- 湘南ビューティブライダル
- 湘南信用金庫寒川支店
- 敷島製パン(株)バスコ湘南工場
- ジャパソルト(株)栃木支店
- 鈴木徽章工業(株)
- 鈴木運送(株)
- 鈴信運送(株)
- そば処佐賀
- 総合警備保障(株)湘南支社
- (株)空晴
- (株)竹澤古典建築設計事務所
- (有)田中写真
- 高橋竹材店
- (株)竹中工務店横浜支店
- (株)竹中工務店寒川神社作業所
- 大黒屋
- 露木生花
- (株)テック企画
- 東映通信工業(株)
- 東京あずまネクタイ
- 戸塚米店
- 長嶋園
- 中島啓介
- 日本プレス工業(株)
- 根岸農園
- (有)破魔矢奉製所
- (株)長谷川製作所
- ハタノ木材(株)
- 原繁酒店
- 原田総合保険事務所
- (有)俵田屋
- (有)古山看板塗装
- 福岡園
- 豊月堂
- (株)丸井紙店
- 松井建設(株)
- 前田隆一
- 松本 學
- 松岡裕巳
- 皆川欽一
- 三菱電機(株)神奈川支社
- (株)湊
- (株)結商會
- 落雁 諸江屋
- 百崎製菓(株)
- 横浜貨物総合(株)
- (株)横浜銀行寒川支店
- 横溝隆義
- ヨシカワ洋品店
- 横山外科胃腸科医院
- (株)レンブランドホテル厚木



日供祭

朝の神事

当神社において、年間約500にも及ぶ祭典の大半を占めるのは「日供祭」という祭典です。1月1日（元日）を除いて一日も欠かすことなく奉仕されているにもかかわらず、あまり知られていないのは、皆様にご参列いただいて齋行する祭典とは少し異なり、毎日早朝に神職だけで奉仕されているからなのです。

私たちが人間にとって日常生活に欠かすことができないのは「食事」です。それと同様に神様にとっても欠かすことができないのが「食事」であり、それを毎日神職がご準備申し上げ神様にお召し上がりいただく祭事が「日供祭」です。日供祭は、単に神様にお食事を召し上がっていただくためのだけの祭典ではなく、同時に日々の生活に感謝し、皇室の弥栄・国家の繁栄・氏子崇敬者の安寧が祈念されています。

当神社では、毎朝1回のみの齋行ですが、全国の神社では朝夕の2回齋行されているところも多く、中でも伊勢の神宮では、日供祭と同義の祭典「日別朝夕大御饌祭（常典御饌）」が朝と夕の2度おこなわれており、外宮の御鎮座以来約一五〇〇年もの間、一日も絶えることなく続けられています。

日々の祈り

伊勢の神宮の「日別朝夕大御饌祭」は、紀元祭や天長祭などのように「中祭」で齋行されており、これだけでも年間730の中祭があるということになります。一方、全国の神社で齋行される「日供祭」は「小祭」であり、祭典の規模こそ小さいものの、伊勢の神宮と同様に毎日欠かさず行われていることを考えると、先人たちが如何にこの祭典を重要視してきたかが窺えます。つまり、「神様にお食事（神饌）をお供えすること」こそが、神社で齋行される全ての祭典において非常に重要な要素であることに加えて、「日々、祈りと感謝を捧げること」こそが神社における信仰の基本であるといえます。

神饌

祭典の際、神様にお召し上がりいただくお供え物を「神饌」といいます。神饌は、生のまま供える「生饌（丸物神饌）」と、調理したものを供える「熟饌（調理神饌）」とに大別されますが、明治以降は生饌が主流となりました。

当神社の日供祭では、米・酒・野菜・果物・塩・水の6種類の生饌を、5台の三方に弁備し、毎日御神前へ

お供えています。この5台の神饌が全ての祭典の基本となり、祭典の規模などにより、餅・海魚・川魚・卵・乾物・菓子などが追加されていきます。とりわけ、米はもちろんのこと酒・餅など米に関わるものについては、数ある神饌の中核をなす存在であり、古くから稲作を生活の基盤としてきた日本の文化が色濃く表れています。

また、祭典によっては、地元の産物が捧げられたり、歴史的に特別な由来のあるものが捧げられたりするなど、神饌には日本人が長い歴史の中で育んできた食文化が反映されているともいえるのです。

神棚祭祀の場合

ご家庭での神棚祭祀の場合も、日供祭に準じて神饌をご準備いただくのが理想ではありますが、日々のお供えは米・酒・塩・水程度にして、折々にその他のものをお供えしていただければ問題ありません。そして、お供えされた神饌はご家族の皆様で召し上がってください。これは神様と同じものを食すことさらなる御加護をいただくこうとする「神人共食」という考え方で、日本の祭りの大きな特徴でもあるのです。



神嶽山神苑

開苑10周年

御社殿御造営竣工10年を記念して整備致しました御本殿の奥庭「神嶽山神苑」は、お陰様にて平成21年の開苑より10周年を迎えます。次号以降の社報「相模」にて、特集を掲載致したく鋭意企画中でございます。御参拝の皆様には、今後とも変わらぬ御崇敬を賜りまして、大明神様との御神縁をお深めいただけると幸いです。

茶屋「和楽亭」では季節のお菓子とお抹茶をお召し上がりいただけます。神嶽山神苑への入苑は御祈禱を受けた方に限ります。





青少年だより

ロータリークラブ桜植樹事業参加

2月24日、寒川ロータリークラブによる町内・一之宮緑道の桜植樹事業に少年館とボーイスカウトで参加しました。

自分たちの手で植えた桜の木にきれいな花が咲く日が今から待ち遠しいです。



少年館 春の社会見学



3月9日、春の社会見学が行われ、埼玉県のグリコピア・イースト工場見学を行いました。大好きなお菓子が作られている行程を見学し、子どもたちは目を輝かせ見入っていました。

動 静

1月

9日 始業式 (少年館)
12日 鏡開き (BVS・CS・BS・VS・RS)

2月

23日 スケート教室 (BVS・CS)
23~24日 一泊舎営並びに隊活動
計画会議 (VS・RS)
24日 寒川ロータリークラブ
桜植樹参加 (少年館・BS)

3月

9日 春の社会見学 (少年館)
17日 卒館奉告祭 (少年館)
// 卒館式 (少年館)
22日 終業式 (少年館)
29~30日 春キャンプ (VS・RS)
30~31日 春キャンプ (BVS・CS・BS)

スカウト募集中!

小学1年生以上の男女
問合せ…寒川神社少年館



PICK UP

授与品

図鑑

当神社では現在、さまざまな神符守札授与品 (お札・お守り) を頒布しております。その授与品の中から、順番にいくつかの授与品をご紹介します。



八方除 子ども守

初穂料 500円

地相・家相・方位・日柄などに由縁する全ての災禍から身を守り、お子様の健やかな成長を祈念したお守りです。



学業成就守

初穂料 各500円

陰陽五行説に基づき、学業が実を結ぶようにと祈念したお守りです。



厄難除 氣守

初穂料 各500円

風神雷神の御神威により、厄年および様々な災難から身を守り、良い「氣」を呼び込むお守りです。



大祓守

初穂料 800円

大祓の茅の輪と人形がデザインされた災い除けのお守りです。玄関や神棚にお祀りいただき、災いのない健やかな日々をお過ごしください。

授与所開設時間

毎日8:00~16:30(通常)

※正月期間中・夏季はこの限りではありません。



NEW YORK 見聞録

寒川神社 権柄宜 中西正史

第8回 東北地方太平洋沖地震の記憶

平成23年3月11日の東北地方を中心としたあの震災から8年が過ぎました。あの日、日本と14時間の時差があるNYにいた私は、たまたま寝付けず明け方にテレビをつけたところ、地元局のチャンネルがNHKの映像をそのまま転信しており、大地を津波が呑めていく映像に、



震災追悼行事を報じるNY邦字各紙

時折キャスターが「信じられますか」「言葉ありません」等と絶句していたのが今でも忘れられません。慌てて日本の両親や兄弟に電話したものの全く繋がらなかった。(後日、太平洋底の日米間ケーブ



日本を励ますメッセージが書かれた絵馬

ルが何本も切断されたためと聞きました)翌朝、打ちひしがれた気持ちで街を歩いていたところ、普段は脇目も振らずせかせか歩いているニューヨーカー達に「家族は大丈夫か」「あなたが知ってる日本のすべての方が無事であれ」等々で声を掛けていただき、少し救われた気持ちになりました。

翌日からは市内至る所で被災地を支援するためのイベントが開催され、私も様々な多宗教の合同祭典を奉仕させていただきました。また事務所でも Pray for Japan (日本への祈り) の文言を入れた厚紙を絵馬の形に切り、様々な行事に持参して寄付していただいた方に日本への応援メッセージを書いてもらいました。はるか遠くで何もできないもどかしさの中、NYの人々の温かい気持ちを被災地の人々に少しでも伝えられたらとの思いで、寄付金は日本国総領事館を通じ被災地の方々に送っていただきました。



NYから大震災犠牲者に祈りを捧げる宗教者達

平成31年度

宮山総代ご紹介

本年度、宮山総代をご奉仕いただく方々をご紹介致します。一年間よろしくお願い致します。



総代長	天利 茂雄	副総代長	井出 茂樹
馬場	天利 信夫	旭(西)	杉山 浩章
雷	小池 健夫	上合	金子 弘美
下	佐藤登幾継	中里(上)	皆川 秀明
根岸(上)	海老原 透	中里(下)	三井 尚久
根岸(中)	山下 一男	中里(河原)	東出 陽子
根岸(下)	宮川 里司	中里(サザン)	佐藤 隆治
オリーブの丘	白井 秀信	宮山南	高橋 文夫
旭(東)	北村 泰啓		(敬称略)

人事

◆**転出**
 〈寒川神社〉
 寒川神社権禰宣 中村 陽宏
 山梨県へ転出を命ずる
 平成三十一年二月二十八日
 神社本庁
 この度、山梨県笛吹市鎮座
 浅間神社に奉職致しました。

◆**退職**
 〈寒川神社〉
 巫 女 石塚 千尋
 巫 女 鈴木 奈々
 願いに依り職を免ずる
 平成三十一年三月三十一日

〈寒川病院〉
 看護師 水村 礼子
 看護師 伊藤 理子
 願いに依り職を免ずる
 平成三十一年二月二十八日

薬剤師 平子 希
 看護師 大津いずみ
 看護師 村山 直子
 看護師 塚越 未香
 看護師 伊藤はるか
 看護補助者 高橋 遼
 願いに依り職を免ずる
 平成三十一年三月三十一日

〈神恵苑〉
 介護福祉士 阿部 珠美
 願いに依り職を免ずる
 平成三十一年二月二十八日

◆**任命**
 〈寒川神社〉
 主 典 鯉登 敬紀
 主 典 内田 暢彦
 御厨 浩和
 寒川神社権禰宣に任ずる
 平成三十一年四月一日
 神社本庁

◆**昇進**
 〈寒川神社〉
 出 仕 角河 礼隆
 出 仕 土岐 頼誓
 寒川神社主典を命ずる
 平成三十一年四月一日

◆**採用**
 〈寒川神社〉
 杉本 翠
 佐藤 由菜
 寒川神社巫女を命ずる
 小山さくら
 寒川神社録事を命ずる
 平成三十一年四月一日

〈寒川病院〉
 視能訓練士 福田 香南
 平成三十一年二月一日
 看護補助者 影山 沙織
 平成三十一年三月一日

医 師 井内卓次郎
 医 師 奥山 裕之
 看護師 加藤 幸栄
 看護師 塚田真紀子
 看護師 北田 雄也
 看護師 寛 ありさ
 看護師 白石 里奈
 寒川病院勤務を命ずる
 平成三十一年四月一日

〈神恵苑〉
 介護福祉士 鴨山 和弘
 神恵苑勤務を命ずる
 平成三十一年二月一日

寒川俳壇

廃船に残る船の名水温む
 菜の花や丘までとどく海の風
 呼鈴を押して待つ間の寒さかな
 汽車は行く空と菜の花追いながら
 折れもせずつ立ってゐる蓮の骨
 仮縫いの済みしドレスや梅日和
 ふきのとうこんなところに移植鏝
 呑む順に葉分けあり春隣
 列車来ることなき線路下萌ゆる
 過ぎしこと静かに置いて水温む
 時折りは遠富士を見て畑を打つ
 山を見て唇を見ては春を待つ
 街道は今や裏路梅一輪
 春待つぞ背に余りたるランドセル
 ほめられてばあつと咲くや木瓜の花
 節分や米寿の豆も食べ切れず
 待春や肥立ちよき娘の帰り待つ
 春便り確定申告長い列

伊藤 公一
 宮入 つる
 倉谷 節子
 猿渡 弥生
 四ツ車梢月
 根岸 君子
 菅沼うめの
 石原美枝子
 飛石 権花
 岩田美代子
 菅沼 保幸
 露木てる子
 松本美智子
 新井 泰春
 松村 信良
 天沼 子平
 吉田 和美
 原野 楽天

相模詠草

孫三人力合わせて作りたる料理並びし吾の喜寿祝
 ボランティア正月用の花活けに活けるホームの人達
 子供らとたわむれおりし猫ナナの墓につぶやく「ありがとうね」と
 寒中にさきがけて咲く蠟梅の強き命よ気高き香り
 冬日和布団干したるその夜は羊あらわれ吾の身を包む
 平成の最後となりし「ゆく年くる年」寺の鐘の音胸にしみいる
 朝食後のむコーヒーのうまさこと体の芯よりあたたまりくる
 元旦を寿ぐごとく東雲の空に肅肅のぼる朝日子
 神棚のしめ縄つける孫守り夫は真剣脚立押える
 元旦やそぞろ歩きをよしとする出来し一首も先ずよしとせむ
 たまものと思ふひと時木屋の香に包まれて心寄りゆく
 雑草に混じりて水仙数輪が花咲かせおり寒さきびしに
 不思議の国のアリスとうさぎと語らむかこんなきれいな満月の夜

宮治友美枝
 徳江 道子
 土屋トミ子
 稲垣 武子
 山口 幸子
 山根喜美代
 安藤 慧
 渡邊 唯夫
 亀山 文子
 村上 正度
 平澤まさえ
 岡元 芳子
 杉本 照世

寒川俳壇 年間最優秀句決定

本誌『相模』に四季折々の俳句を献じていただいております寒川俳壇の年次総会が3月30日に開催され、その席上にて本年度の優秀句が発表されました。

最優秀句には、根岸君子氏の句が選ばれ、一之宮賞が授与されました。



一之宮賞
 (年間最優秀句)
 神饌の
 尾鱸の及りや
 桜鯛
 根岸 君子

祈年祭に併せて紫紋幕奉納



2月17日祈年祭に併せて、当社崇敬者の横浜貨物総合(株)佐藤俊哉氏、井上裕之氏・玉枝氏ご夫妻、安川昌子氏より本殿紫紋幕を、ご奉納いただきました。皆様方には日頃から格別のご崇敬を賜っており、衷心より感謝申し上げます。益々のご健勝を祈念致しております。





寒川神社

奉祝

第一部

「寒川神社 田打舞」

奉祝と豊作を祈念して

毎年2月17日に寒川神社祈年祭において奉納されている田打舞(たうちまい)を公開致します。

第二部

「これからの子供たちに伝えたいうた」

童謡・唱歌歌手 そがみまこ

国内はもとより、日中友好として北京教育大学で公演、日韓友好・日華友好の催し、日韓協会が小学校を贈呈する記念式典の公演、ハワイ、L.A.、バンクーバー、パリなど世界各地に日本文化「童謡・唱歌」を届ける。

相模國一之宮

寒川神社

奉祝

平成31年4月13日(土)

寒川町民センター大ホール

◎開場午後5時 ◎開演午後5時30分

◎終演午後8時(予定)

3月1日(金)午前9時30分より寒川神社事務所にて300枚の入場券を先着順に配布致します

※枚数に達し次第、終了となります

※追加配布は行いません ※お1人様1枚まで

※販売等は回くありません

※電話・往復ハガキなどでのお申込みはできません

平成一ノ宮

寒川神社

奉祝

田打舞とは

田打舞は、2人の翁が田作りから取極までの稲作の振作を演じその年の豊作を祈る神事です。近年、御神前において祭典参列者が見守る中、奉仕されております。本年は新しい天皇陛下が御即位され、自然の恵みに感謝をされる大嘗会が行われる時を最良の機会として公開を致します。



生田流琴曲 吉田 佳世

生田流琴曲 石垣 清美

そがみまこ

ヴァイオリン 廣末 貴也

作曲・編曲・ピアノ 森 悠也

都山流尺八 石垣 征田

主催：寒川神社 協力：寒川町教育委員会 会場：寒川町民センター

お問い合わせ 寒川神社 ☎0467-75-0004 (代)

詳しくは寒川神社ホームページをご覧ください

病院だより



ファミリーヒストリー

宗教法人寒川神社寒川病院 内科医長 相原康之

私が寒川病院に入職してはほぼ三年になります。自宅は鎌倉にあり毎日鎌倉から江の島、伊豆の山々を眺めながら国道134号線を通り鶴沼海岸、茅ヶ崎を経て寒川へ通っております。鶴沼海岸は私が生をうけてから18歳まで過ごした思い出の土地です。私の育った家は海からほど近く静かな夜は潮騒が聞こえました。私の両親は寒川の隣の門沢橋の出身です。父は戦後5年もの過酷なシベリア抑留を経てようやく復員しましたが、四男であったため先祖伝来の田畑を分けてもらえないはずもなく自分で人生を切り開かなくてはなりません。自分のできることをやり続けようという思いで、郵便局に仕事を待たせられ、鶴沼海岸に所帯をもって私が生まれました。私が小さい頃は門沢橋の相原本家に従兄弟たちとよく盆や正月に泊まり込んで集まって遊びました。当時は寒川跨道橋がまだ無かったので車で送ってもらう時は相模線の大門の踏切を渡り寒川神社の参道から神社の脇をとおって門沢橋へ行き来しておりました。両親は晩年は茅ヶ崎に転居して実家が茅ヶ崎に移りましたので、現在の私の通勤経路は毎日自分の生活史をなぞっているようなものです。ちなみに私の母方の曾祖母と祖母は寒川倉見の出身だそうです。おそらく寒川には私と何代か前まで血の繋がりのある会ったことのない親族がいるのではないかと思います。

両親は要介護状態になることもなく最後

医療講演会のご案内

よい呼吸でよい姿勢を
手に入れよう

～あなたはどんな呼吸をしていますか～

講師 / 理学療法士 齋藤智美

日時 平成31年4月24日(水)
14:00～

場所 寒川神社 参集殿

入場無料・申込不要

5月・6月の予定は
寒川病院HPでご確認ください
www.samukawabyouin.com

寒川病院

後に短期間入院しただけで旅立っていきました。幸い私は両親とも最後の数日間を泊まり込みで付き添い見送ることが出来ました。今は寒川病院より車で数分の菩提寺に眠っております。私もいずれはそこに納まり予定です。相原本家の墓誌には元禄二年より先祖の名が刻まれています。先祖は代々伝右衛門を名乗っており、神奈川県姓氏家系大辞典(角川書店)には「二代目伝右衛門は組頭を務め、嘉永元年に隣村の倉見村(寒川町)との境界争いの際、総代となつた左藤平兵衛を助けて差添人となつている(倉見出入答書之御伝)」との記載があります。父祖の地の隣の寒川に毎日通勤するようになったのも何かの縁かもしれません。寒川病院は救急車も受け入れ入院施設もあります。訪問看護ステーションを院内に持ち、訪問診療も行っています。隣には老人保健施設の神恵苑もあります。ある意味これからの高齢化社会に求められる組織構成になつていと言えます。この体制ならば在宅療養していても、急変時や終末期でも臨機応変に色々なニーズに応えることが出来るそうです。人生の終盤をどのように過ごすか誰かが避けて通れない問題です。どの家にもそれぞれの家のファミリーヒストリーがあります。本人も家族も後で悔いが残らないようにこの恵まれた環境を有効に活用して少しでもお役にたてればと思います。

素朴なぎもん!?

Q 神社にお参りするときの服装はどうすればいいの?

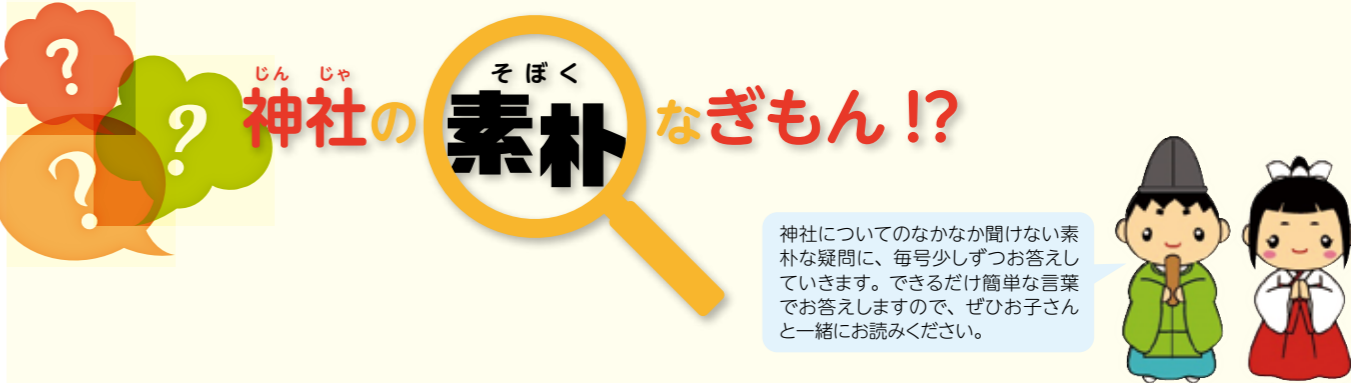
神社に参拝に行くときの「服装」を気にされる方は意外にも多くいらっしゃいます。神様にご挨拶に行くので、気になってしまうのも当然ですが、実際にはどうすればいいのでしょうか?

日頃の参拝や、旅行先で神社に立ち寄るなど、お賽銭箱の前で手を合わせるだけの場合には、それほど服装に気を遣う必要はありません。でも、カジュアルで大丈夫だとはいえ、肌の露出については控えめにするなど、ある程度の配慮をしていただく必要はあります。

一方、御本殿に上がってお願いをする(昇殿祈禱といひます)場合には、普段の参拝よりも少し気を遣う必要

があります。昇殿祈禱では、普段とは違うある程度の心構えをもってお願いをしていただきたいからです。男性はスーツ、女性はそれに準ずる服装を心がけていただければ、まず間違いありません。

神社は神聖な場所であると同時に、参拝者の憩いの場でもあるので、堅苦しく考える必要は全くありません。どうしても、悩んでしまう時は、神様に人に置き換えて考えてみると分かりやすいと思います。「お訪ねするのはどんな人か」「どんな用件で伺うのか」ということをその都度考えていただければ、自然と服装は決まってくるのではないのでしょうか。



神社についてのなかなか聞けない素朴な疑問に、毎号少しずつお答えしていきます。できるだけ簡単な言葉でお答えしますので、ぜひお子さんと一緒にお読みください。



祝祭日には国旗を掲げましょう

【題字】

神社本庁 総長 田中恆清

【表紙写真説明】

豊作を祈念する 田打舞



彬姫櫻開花

天皇陛下御即位30年目の佳節を奉祝し、彬子女王殿下御台臨の下で植樹されました彬姫櫻が、3月13日に開花しました。

国旗掲揚塔脇のさざれ石に寄り添うように植樹された若木が、当神社に春の訪れを告げてくれました。

第50回 相模薪能のご案内

終戦記念日の8月15日、先の大戦にて尊い命を捧げられた英霊への慰霊と世界の恒久平和への祈りを込めて、相模薪能を開催致します。



(演目・演者) 能 国 栖 観世 喜正 ほか
狂言 二 人 袴 野村 萬斎 ほか
能 石 橋 中森 貫太 ほか

(場 所) 寒川神社境内特設能舞台

(開催日) 8月15日(木) 午後5時開演予定

【往信面】

Form for outgoing mail with address: 253-0195 寒川神社 相模薪能係

【返信面】

Form for return mail with fields for name, address, and phone number

申込先 〒二五三〇一九五 神奈川県高座郡寒川町宮山三九一六
寒川神社相模薪能係
お問合せ 電話 〇四六七(七五)〇〇〇四

申込方法 鑑賞ご希望の方は往復ハガキに住所・氏名
年齢・電話番号を楷書で明記のうえ、左記
要項によりお申し込みください。
※7月1日以降の消印より有効。
それより前の消印や記入漏れがある場合は
無効となりますのでご注意ください。
先着千名
(一人枚限りとし、電話での申し込みは受けません。
また入場者は中学生以上に限ります)

※鑑賞券の転売は固く禁止致します。

次号『相模517号』は 7月1日(月)に発行します

第516号 平成31年4月1日
発行所：寒川神社社務所
〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916
電話：0467(75)0004(代)
編集責任者：小野 俊之
印刷所：株式会社 さんこうどう
http://www.samukawajinjya.jp

JR相模線 宮山駅より徒歩5分。圏央道 寒川北ICより1km。

本誌のバックナンバーは当神社HPよりダウンロードできます。

後編 編集

平成最後の、という言葉が昨年の秋頃より頻りに目にするようになりました。当神社における社報「相模」も本号をもちまして平成最後と、なります。昭和から平成へと御代替わりをした当時の社報の編集後記には、時代とか世の中が変わっても、寒川の杜の中では悠久二千年の歴史が刻まれ続けています、と記載がありました。日々、多くの情報が流れる現代において、どのような時代であっても参拝者の皆様方にとっては常に変わらない寒川神社がそこにはある、そのような意味のよう感じております。新しい御代における皆様方の「最初の」ご参拝を心よりお待ちしております。(俊)